

京都から西国へと至る 西国街道

京都市道推進協議会は、西国街道が通る10市2町の協力を得て、西国街道マップ2023年版を作成しました。
京都の東寺から神所の三宮まで、街道の見所とあわせ、道標も紹介しています。また、西国街道の道しるべ(道標)に関しての詳細な情報をホームページでご覧いただけます。本マップご希望の方は「西国街道ウォーキングマップ希望」と明記し、180円切手を同封の上、下記まで郵送でお申し込みください。

※送料は別記の通りです。お申し込みと併せてお送りいたします。当マップのサイズ: A4 20P / プラール
※2023年3月現在のデータをもとに作成しています。変更されている場合もありますので、おてかけの際はあらかじめご確認ください。▶▶▶
(送付先)歴史街道推進協議会「西国街道ウォーキングマップ係」〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-2 大阪中之島ビル7階



詳しくは▲

歴史街道とは

歴史街道とは、日本の歴史文化を体感できるルートです。歴史街道には、伊勢から鳥取、奈良、京都、大阪、神戸を時代の流れにそって結ぶ約3000キロのメインルートと、世界文化遺産などの重要な歴史文化遺産から自然環境を結ぶルートとをそれぞれ含む3つのネットワークがあります。



歴史街道倶楽部 会員募集中!

(お問合せ・資料請求)
歴史街道推進協議会内
「歴史街道倶楽部」
〒530-0005
大阪市北区中之島2-2-2 大阪中之島ビル7階
TEL: 06-6223-7234
FAX: 06-6223-7234
E-mail: club-info@rekishikaido.jp

WEB入金はこちら▼



西国街道スタンプラリー 9月15日(土)~12月26日(金)

スタンプを府県別に1つつ(合計3つ)を集めた方には、
参加賞として「歴史街道オリジナルボールペン」をプレゼントいたします。
※各施設先着50本(無くなり次第、配布を終了いたします。)持参者お一人様1個に限らせていただきます。
また、ご応募いただくご抽選で、図書カード(2,000円分)が10名様に、各施設関連グッズ詰め合わせが15名様に当たります!
【応募方法】①スタンプの取得を切り取り、複製・写し取り・透明テープなどでレシキリと貼り付けください。
②お名前・郵便番号・住所・年齢・電話番号を記入の上、下記のご送付先にお送りください。
【送付先】〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-2 大阪中之島ビル7階 歴史街道推進協議会 西国街道スタンプラリー係
③当選の結果は、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

対象スタンプのある施設

京都
京都文化博物館
【観覧時間】10:00~19:30(入場は19:00まで)
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)資料館休館
【観覧料】地下鉄「烏丸御池駅」, 阪急「烏丸駅」,
京阪「三条駅」から徒歩

向日市文化資料館
【観覧時間】10:00~18:00(入場は17:30まで)
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)資料館休館
【観覧料】JR「向日駅」, 阪急「向日駅」から徒歩

大山崎町歴史資料館
【観覧時間】9:30~17:00(入場は16:30まで)
【休 日】10月28日(土)、11月4日(日)、11月11日(日)
【観覧料】JR「山崎駅」, 阪急「山崎駅」から徒歩

島本町立歴史文化資料館
【観覧時間】9:30~17:00(入場は16:30まで)
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)
【観覧料】JR「島本駅」, 阪急「水尾駅」から徒歩

高槻市立今城塚古代歴史館
【観覧時間】10:00~17:00(入場は16:30まで)
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)
【観覧料】JR「高槻駅」から徒歩

高槻市立しろと歴史館
【観覧時間】10:00~17:00(入場は16:30まで)
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)
【観覧料】JR「高槻駅」から徒歩

茨木市立文化財資料館
【観覧時間】9:00~17:00(入場は16:30まで)
【休 日】火曜日(祭日は除く、祭日休館)
【観覧料】JR「茨木駅」から徒歩

吹田市立博物館
【観覧時間】9:30~17:15
【休 日】11月3日、11月4日(土)以外の日曜日、
10月16日(土)、17日(日)、11月4日(日)、
11月25日(土)、26日(日)、27日(日)
【観覧料】JR「吹田駅」から徒歩
又はJR「阪急吹田駅」から徒歩

箕面市立郷土資料館
【観覧時間】10:00~17:00
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)
【観覧料】JR「箕面駅」から徒歩

兵庫
宝塚市立小浜宿資料館
【観覧時間】10:00~15:00(入場は14:45まで)
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)
【観覧料】JR「宝塚駅」から徒歩

尼崎市立歴史博物館
【観覧時間】9:00~17:00(入場は16:30まで)
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)
【観覧料】JR「尼崎駅」から徒歩

市立伊丹ミュージアム
【観覧時間】10:00~18:00(入場は17:30まで)
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)
【観覧料】JR「伊丹駅」から徒歩

西宮市立郷土資料館
【観覧時間】10:00~17:00(入場は16:30まで)
【休 日】月曜日(祭日は除く、祭日休館)
【観覧料】JR「西宮駅」から徒歩

引換済
スタンプ
西国街道
応募券

※引換済が無い場合は無効となります。予めご了承ください。

京都

大阪

兵庫



魅力再発見!

西国街道 2025



「西国街道」は奈良時代からの「山陽道」を起源とする
江戸時代の主要道路です。
京の東寺口と西国を結ぶ西国街道には、幾多の人物が行き交い、
時代の軌跡が刻まれてきました。
「魅力再発見 西国街道 2025」では、街道からみた風景をテーマに
講演会・リレーウォーク・リレーセミナーを開催いたします。



私達は歴史街道計画を応援しています 西日本旅客鉄道(株) 阪神電気鉄道(株)

キックオフイベント 講演会 「街道からみた風景」 沿道各館の学芸員が語ります。

吹田市立博物館

開催日 2025年 9/15 (月・祝)

開催時間 13:30～16:30(予定) 開場13:00

参加費 無料

申込方法 はがき・FAX・Eメール・恵愛館直付から下記の事項を明記してお申込みください。

①郵便番号②住所③お名前④電話番号⑤関係者氏名⑥連絡先⑦関係者氏名⑧関係者氏名⑨関係者氏名⑩関係者氏名⑪関係者氏名⑫関係者氏名⑬関係者氏名⑭関係者氏名⑮関係者氏名⑯関係者氏名⑰関係者氏名⑱関係者氏名⑲関係者氏名⑳関係者氏名㉑関係者氏名㉒関係者氏名㉓関係者氏名㉔関係者氏名㉕関係者氏名㉖関係者氏名㉗関係者氏名㉘関係者氏名㉙関係者氏名㉚関係者氏名㉛関係者氏名㉜関係者氏名㉝関係者氏名㉞関係者氏名㉟関係者氏名㊱関係者氏名㊲関係者氏名㊳関係者氏名㊴関係者氏名㊵関係者氏名㊶関係者氏名㊷関係者氏名㊸関係者氏名㊹関係者氏名㊺関係者氏名㊻関係者氏名㊼関係者氏名㊽関係者氏名㊾関係者氏名㊿関係者氏名

申込締切 9月9日(火)～必着～

申込先 〒530-0005 大阪府北区中之島2-2-2 大阪中之島ビル7階 吹田市立博物館 企画課 山田 謙治 先生

お問い合わせ FAX:06-6223-7234 Eメール:events@ekishido.kai.jp

お問合せ TEL:06-6223-7745(平日10:00～17:00)

入場無料
募集人数 100名
希望者優先受付

講師・講演者
「近世地誌からみた西国街道～大山崎周辺～」
大山崎町歴史資料館 堀島 克彦

「いいね!しまと～昔の風景～」
島本町立歴史文化資料館 久保 直子

「西国街道と高槻の風景」
高槻市立しるあ歴史館 黄田 拓弥

「山田街道からみた風景」
吹田市立博物館 池田 直子

「伊丹市内の西国街道からみた風景」
市立伊丹ミュージアム 伊藤 幸恵

街道を巡る 西国街道リレーウォーク

学芸員・ボランティアガイドが現地でご案内。地域を繋ぐ西国街道の魅力と再発見。

第1回 歴史を歩く「高槻街道と油断」大阪道からみた風景 開催日 10/19(日)

伊丹市内の西国街道とその他の街道沿道にある史跡や歴史を巡る。当日ガイドが解説します。

集合 伊丹市伊丹駅前 14:00 解散 伊丹市伊丹駅前 16:00

参加費 無料

第2回 秀吉が駆け抜けた道を歩く 開催日 10/25(土)

本能寺の変の翌朝(豊臣)秀吉の大道大進士の推定ルートと周辺の史跡を訪ねます。

集合 阪急西宮駅南口 13:00 解散 阪急西宮駅南口 16:00

参加費 要保険料(100円程度)

第3回 史跡を巡る「物集文庫街道・西国街道」 開催日 10/26(日)

物集文庫(外観のみ)、向日神社、長岡大橋御殿、朝寝堂などを訪ねて歩きます。

集合 阪急西宮駅南口 9:00 解散 朝寝堂(西宮市西宮南口)

参加費 無料

第4回 小浜浜 歴史街道ウォーク 開催日 11/15(土)

三街道が交わる小浜浜がまるわかり! 現地のスタッフから歴史を詳しく解説します。

集合 阪急西宮駅南口 10:00 解散 市立小浜浜公園 13:00

参加費 無料

第5回 山田街道を歩く 開催日 11/29(土)

山田街道歩きを歩きた歴。景観の変化を探ります。

集合 阪急山田駅 13:00 解散 市立山田公園 16:00

参加費 無料

西国街道連携事業 リレーセミナー

第1回	山崎谷の道 史料から読む秀吉と 西国街道	開催日 9/21(日)
開催場所	大阪道ふるさとセンター3階ホール	
開催時間	13:30～	
参加費	200円	
定員	50名	
申込み	不要	
主催	吹田市立歴史資料館 〒18-0071 大阪府吹田市西国街道1-1 TEL:075-952-6288	
第2回	街道からみた風景 物集文庫街道・西国街道	開催日 10/13(月・祝)
開催場所	物集文庫資料館 2階研修室	
開催時間	10:30～12:00	
参加費	無料	
定員	60名	
申込み	9月6日(土)午前10時以降直接または 電話で向日市文化資料館へ	
締切	9月12日	
主催	向日市文化資料館 〒617-0002 大阪府向日市西宮南内40-1 TEL:075-931-1182	
第3回	「秀吉文庫」からみる 歴史の足跡	開催日 11/26(水)
開催場所	西宮市立歴史資料館	
開催時間	13:30～15:00(開場13:00)	
参加費	無料	
定員	30名	
申込み	不要(当日先着)	
主催	西宮市立歴史資料館 〒662-0944 大阪府西宮市西宮南内15番2号 TEL:0798-33-1268	

秋季イベントご案内

京都文化博物館	9/27(土)・11/24(月・祝)
未来へのおくりこ 京都府・京都市指定文化財 本館は、近世、前近代にわたる京都市の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
向日市文化資料館	10/25(土)・11/30(日)
京都府教育委員会・(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター主催 企画展「古代の京」 京都府の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
大山崎町歴史資料館	10/25(土)・11/30(日)
第33回企画展 三川合流と淀・大山崎 淀川と沿岸の歩み 「三川合流と淀・大山崎」は、淀川と沿岸の歩みを伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
島本町立歴史文化資料館	10/22(水)・12/7(日)
島の鎮守の神様 岩山神社 本館は、島の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
高槻市立今城塚古代史館	10/18(土)・2/11(水・祝)
企画展「発掘調査の半世紀 日本初の埋文センター50周年」 本館は、高槻市の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
高槻市立しるあ歴史館	10/18(土)・12/14(日)
特別展「戦国動乱の畿内ー足利将軍と細川京兆家の分業」 本館は、高槻市の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
茨木市立文化財資料館	10/18(土)・12/22(月)
茨木市立文化財資料館第4回テーマ展「旧制茨木中学校 近代教育の軌跡」 本館は、茨木市の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
吹田市立博物館	10/18(土)・11/24(月・祝)
令和7年度(2025年度)秋季特別展 「西国街道 戦国から現代まで」 本館は、吹田市の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
箕面市立郷土資料館	10/3(金)・12/7(日)
企画展「箕面大滝の魅力ー名勝箕面山を巡る旅の今昔」 本館は、箕面市の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
宝塚市立小浜浜資料館	10/4(土)・12/27(土)
第5回特別展 豊臣の足跡をたどる 本館は、宝塚市の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
市立伊丹ミュージアム	通年(休館日を除く)
歴史施設「伊丹市の歴史」 本館は、伊丹市の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	
西宮市立郷土資料館	9/13(土)・10/26(日)
第40回西宮市立郷土資料館特別展 「西宮西宮もみりー下り西宮西宮もみりー」 本館は、西宮市の歴史を伝える重要な施設。歴史的・文化的な価値を伝えるために、 この文化財にまつる歴史・文化の魅力を伝えるために、未来へのおくりこを開催します。	